

議会広報広聴委員会記録

令和7年10月7日（月）

10時00分～10時46分

第4委員会室

【出席者】村武委員長、村木副委員長、
肥後委員、大谷委員、沖田委員、川上委員、
柳楽委員、上野委員、西田委員、川神委員

【議長団】笹田議長

【事務局】下間局長、村山書記

1 はまだ議会だよりVol. 79の編集について……………資料1

(1) 校正作業

ページ	担当委員	記事
1、6、7	西田委員 川神委員	表紙、ポイント、トピックス、議案の賛否
8～10	肥後委員 大谷委員	令和6年度決算、個人一般質問（3名）
11-13	柳楽委員 沖田委員	個人一般質問（9名）、議連の振返り
14-16	上野委員 川上委員	委員会活動レポート、あとがきほか

(2) その他

2 はまだ議会だよりminiについて……………資料2

(1) 第41号掲載内容

(2) その他

3 申し送り事項について

(1) 委員間協議

(2) その他

4 その他

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[10 時 00 分 開議]

○村武委員長

それでは、議会広報広聴委員会を始める。

本日の出席者は9人である。上野委員は少し遅れるとの連絡が入っている。

1 はまだ議会だより Vol. 79の編集について

(1) 校正作業

○村武委員長

本日は編集作業をお願いする。

それでは、まず事務局から説明をお願いする。

○村山書記

(以下、資料を基に説明)

○村武委員長

校正に入りたい。それぞれ担当委員が決まっているが皆もう見ておられるか。

(「はい」という声あり)

では進めていきたい。

(以下、校正作業)

以上で79号の編集についての議題を終了する。

(2) その他

その他、何かあるか。

(「なし」という声あり)

2 はまだ議会だよりminiについて

(1) 第41号掲載内容

○村武委員長

事務局から説明をお願いする。

○村山書記

(以下、資料を基に説明)

○村武委員長

資料のとおり新メンバーの紹介として良いか。

(「はい」という声あり)

(2) その他

その他、何かあるか。

(「なし」という声あり)

3 申し送り事項について

(1) 委員間協議

○村武委員長

前回の委員会での意見を踏まえ資料を作成した。加筆又は修正があるか。

(「なし」という声あり)

(2) その他

その他、何かあるか。

(「なし」という声あり)

4 その他

○村武委員長

今回の委員会が、このメンバーで構成する最後の委員会となるので、何かあれば発言いただけたらと思うが、どうか。

○西田委員

議会広報広聴委員会は、以前からそうだが、本当にやるべきことがたくさんある。所属している議員とそうでない議員とでは、議会広報広聴委員の方々が背負うものはかなり大きいと感じている。その中で、正副委員長はさらに責任を負われ、大変だったと思う。お疲れ様であった。

今後、新たな委員会が発足する際にも、皆が「議会広報広聴委員会だけはやりたくない」という雰囲気にならず、「入ってよかった」と思えるような委員会につながっていけば良いなと思った。

○上野委員

初めて議会広報広聴委員会に参加させていただいたが、あまり力になれず、自分自身の勉強にはなったが、貢献できたことは少なかったと感じている。ありがとう。

○笹田議長

最後になるが、誠実に取材を重ねてこられた結果、市民参画が評価されたのは、この委員会と全議員の努力の賜物だと思っている。正副委員長、2年間で委員会はかなり進化したと思う。お疲れ様であった。ありがとう。

○沖田委員

議会改革度調査で評価されたのは、地域井戸端会の回数であった。正直なところ、回数を減らそうとは、なかなか言えない雰囲気がある。かといって、これ以上増やすのも大変である。これからも仕事が増えていくのではないかと思うが、新総裁も「働いて、働いて」と言っているので、我々も働こう。

○村木副委員長

大変皆には世話になった。ありがとう。記事を書くということは、想像以上に大変なことだと感じた。一つのことを調べるうちに、様々な事柄につながり、議会全体のことが見えてきた。私自身、この議会広報広聴委員会に4年間在籍し、副委員

長を2年務めさせていただき、本当に良かったと思っている。広報というのは、議会の活動を横断的につなぐ役割があるのだと改めて感じた。大変な時間もあったが、非常に有意義な4年間であった。皆には大変世話になった。

○村武委員長

それでは最後に、私からも一言述べさせていただく。私は2期8年間、ずっとこの委員会に所属させていただいた。皆が言うように、この委員会は通常の常任委員会に加えての仕事であり、本当に苦労が多かったと思う。

ただ、先日の議会改革推進特別委員会で議長も言っていたが、議会改革推進特別委員会とこの議会広報広聴委員会は、議員が自ら考えて実践できる、非常に重要な場であると思っている。仕事量が増え、皆に負担をかけることもあるかと思うが、議員として議会の広報広聴活動は非常に大切な仕事である。今後も、この委員会に携わる方々が「やって良かった」と思えるような活動を続けていただきたい。

この2年間、委員長として務めさせていただいたが、至らない点多々あったかと思う。しかし、私自身はこの8年間、携わることができて本当に楽しかったと思っている。ありがとう。

以上で、議会広報広聴委員会を終了する。

[10 時 46 分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

議会広報広聴委員会委員長 村武 まゆみ